

平成26年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 平成27年 6月29日

部	企画部	課	企画管理課
---	-----	---	-------

施設名・所在地	函館市国際水産・海洋総合研究センター（函館市弁天町20番5号）		
設置条例	函館市国際水産・海洋総合研究センター条例		
指定管理者名	一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構	指定期間	平成26年6月1日から 平成29年3月31日まで
指定管理者の特別な要件	特になし	選定区分	公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募
設置目的	水産・海洋に関する先端的で独創性のある研究開発を支援し、ならびに水産・海洋に関する企業、研究者および学術研究機関の間の連携および交流を促進することにより、国際的な学術研究拠点都市の形成を図り、もって本市の学術、教育および産業の発展に資するため		
設置年月	平成26年6月1日（供用開始日）	建設費	4,471,877千円
構造規模等 耐用年数	構造：鉄筋コンクリート造2階建（一部4階建） 規模：本館7,543.61㎡ 海洋調査研究棟974.40㎡など 耐用年数：50年（法定耐用年数）		
開館時間 休館日等	開館時間：午前9時から午後5時まで 休館日：土・日・祝日および12月29日から1月3日まで		
料金体系	設置条例第11条別表に掲げる使用料による ※利用料金制の採用の有無 採用無し		

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

- ①使用の許可および制限に関する業務（施設利用申込みの受付、使用許可など）
 - ・使用申請に対する利用者への説明等の対応および許可書発行等の事務手続きについて実施されている。
- ②施設の管理運営に関する業務（建物の保守点検、維持管理、修繕、備品の管理など）
 - ・協定書に基づく各種保守点検業務について、専門業者への業務委託などにより実施されている。
 - ・施設や備品について、適正に管理されている。
- ③水産・海洋に関する産学連携の促進、情報発信などに関すること
 - ・地域と研究者との連携について、積極的に取り組まれている。
 - ・ホームページやパンフレットにより、情報の発信が図られている。
- ④使用料の徴収と納付に関すること
 - ・施設の使用料や、公共料金について、適正に徴収されている。
- ⑤その他業務（利用者からの要望、相談等についての対応、および見学者への施設案内等）
 - ・開館時間以外の延長など、利用者からの要望に応じて適宜対応されている。
 - ・施設の利用状況について、統計を取りまとめられている。
 - ・見学者や視察者への施設案内等について、対応している。

(2)委託事業

使用料収納事務委託

(3)自主事業

なし

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・関係機関や企業、海洋センターに視察に訪れた方などに対し、メールマガジンの送付を行い、当センターや国際水産・海洋都市構想の取り組みを広く紹介している。
- ・当該センターのチラシの他に、紙ベースでの「ニュースレター」を発行し、市民への活動内容の周知をはかっている。

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・利用者に対するアンケート調査を実施した。
調査期間：平成27年1月～平成27年3月
- ・当センターの入居者との入居者会議の開催を行った。(4回)

4 施設の利用状況

- ・平成26年度の月別利用者数(単位 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数			4,477	4,329	6,379	3,868	4,291	2,697	2,509	2,368	2,385	2,684

- ・年度別利用者数(単位 人, 千円)

←指定期間(H26.6~)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	35,987		
使用料収入	8,687		

5 指定管理者の収支状況 | ←指定期間(H26.6~)

(単位：千円)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
収 入	委託料	69,553		
	雑収入	31		
	前年度繰越	0		
	計	69,584		
支 出	人件費	18,136		
	事業費	4,658		
	光熱水費	9,287		
	委託費	27,852		
	修繕費	29		
	需用費	2,095		

役務費	304			
備品購入費	3,880			
使用料および賃借料	529			
租税公課	1,637			
計	68,407			
当該施設の利用者1人当たりの税金投入コスト	1.66			

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

- ・毎月提出される利用状況報告のほか、必要に応じて随時市職員が現地で業務執行状況を確認することにより、業務上の問題点の把握と業務改善への取り組みを行っている。

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	条例施行規則に定められている利用日や利用時間を遵守し、さらに定められている開館日時以外も必要に応じて開館するなど利用促進を図っている。	特になし。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	利用者アンケートの実施や入居者会議の開催等を通じて、利用者ニーズの把握に努めている。	特になし。
団体の経営状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	特に問題はない。	特になし。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	全項目とも協定書等の要求水準どおり業務が行われており、特に、利用時間の延長については、夏休み期間の日曜、祝日を臨時開館したほか、利用者の要望に応じ、開館時間以外での会議の開催など、出来る限り積極的に対応をしている。	施設の性格を考慮し、今後も開館日については、引き続き柔軟な対応をお願いしたい。 また、供用開始2年目に向け、産学連携の促進等、地域と連携した取組の推進に期待する。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	施設のHP、パンフレットの他、メールマガジンの発行など、情報の発信については、要求水準以上の取組を行っている。	大型実験水槽については、研究者の研究施設としての位置付けではあるが、見学者に対する説明や展示方法について、一層の検討を要する。
団体の経営状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	団体の経営状況において、特に問題は認められない。	特になし。